

2019年6月27日(木)  
株式会社ボーネルンド

赤ちゃんのはじめての時計遊びに、動きや音の仕掛け満載！  
アンビ・トイより「チックタック・クロック」を発売  
繰り返し遊ぶうち、時計の読み方も自然と身に付く

子どもの健やかな成長に寄与することを目的に教育玩具の輸入・開発・販売とあそび環境開発を行う株式会社ボーネルンド(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:中西弘子)は、50年以上にわたり世界で愛され続ける赤ちゃん向けのあそび道具シリーズ「アンビ・トイ」より、10ヶ月頃から時計に親しめる「チックタック・クロック」を、全国のボーネルンドショップおよびオンラインショップで7月下旬から販売します。

動きや音を楽しむあそびを繰り返しながら、時計の読み方が自然と身に付く



- 商品名 : チックタック・クロック
- 対象年齢 : 10ヶ月～5歳ごろ
- 価格 : 2,500円+税
- メーカー : ガルト

今回登場する「チックタック・クロック」は、動きや音の仕掛けが楽しい、はじめての時計遊びにぴったりの遊具です。向かって右のハンドルを回すと、カチカチと音を立てて短針が動き、それにあわせて目がくると回転します。また左のハンドルを回すと、長針が動くとともに、リンリンと可愛いベル音が鳴ります。指先が思い通りに動かせるようになる10ヶ月頃の赤ちゃんから、何度も遊べる仕掛けが施されています。こうして早くから時計に親しみ、繰り返し遊ぶうちに、楽しみながら時計の読み方や時間の概念、数字の概念も自然と身に付きます。

大人にとっては当たり前の時間の概念だからこそ、幼い子どもにどう教えたらよいか分からない、といった悩みもよく聞かれます。赤ちゃんのうちから遊びながら時計に親しみ、次第に「朝7時に起きる」、「おやつは3時」など親子でコミュニケーションをとりながら普段の生活に時計を取り入れることで、時間の感覚を身に付けることもできます。時計が日常生活の中に根付いてくると、子どもが時間を見て主体的に行動することにもつながります。

アンビ・トイは、1960年代にオランダで生まれた、モダンデザインのベビー遊具ブランドです。商品の適正年齢は生後3ヶ月～1歳半までの間で3ヶ月ごとに分かれており、赤ちゃんの月齢・発達段階に合った機能を持つ商品を揃えています。丸いフォルムと鮮やかでシンプルな色、長く遊べる頑丈な素材が特徴で、50年以上にわたり世界中で愛され続けています。

## 【 ボーネルンドについて 】

ボーネルンドは、あそびを通して子どもの健やかな成長に寄与するため 1981 年に設立し、一貫して“あそびの道具と環境”を提供する事業を展開。一般家庭へ向け、子どもの成長に必要な生活道具としての“あそび道具”を提案、全国 78 ヶ所で店舗を展開しています。同時に幼稚園や保育園、公園などに高品質な大型遊具や教育道具の提供を含めたあそび環境の開発を行っており、現在までに手掛けた実績は国内約 3 万 5 千ヶ所まで拡大しています。また、2004 年からは、子どもが遊ぶ機会を増やすために、親子一緒に様々なあそびを体験できる屋内あそび場「キドキド」事業をスタートし、現在では全国 21 ヶ所、年間約 277 万人、さらに「キドキド」のノウハウを取り入れた地方行政の屋内あそび場を含めると全国約 30 ヶ所、年間 350 万人以上の親子が訪れています。

### 【報道関係の方のお問い合わせ先】

株式会社ボーネルンド 広報室  
担当: 村上

TEL: 03-5785-0860、080-5901-3591  
e-mail: public-relations@bornelund.co.jp

### 【一般の方のお問い合わせ先(ご掲載用)】

株式会社ボーネルンド  
TEL: 0120-358-518(月～金 10:00～17:00)